# 競技ダンス

2025/07/17

| 1 | 目的と背景    | P3  |
|---|----------|-----|
| 2 | 現状の問題    | P8  |
| 3 | 現状の解決案   | P9  |
| 4 | システムの概要  | P10 |
| 5 | 現状の進捗    | P12 |
| 6 | 今後の課題と方針 | P13 |
| 7 | まとめ      | P15 |

# 目次

## 目的と背景

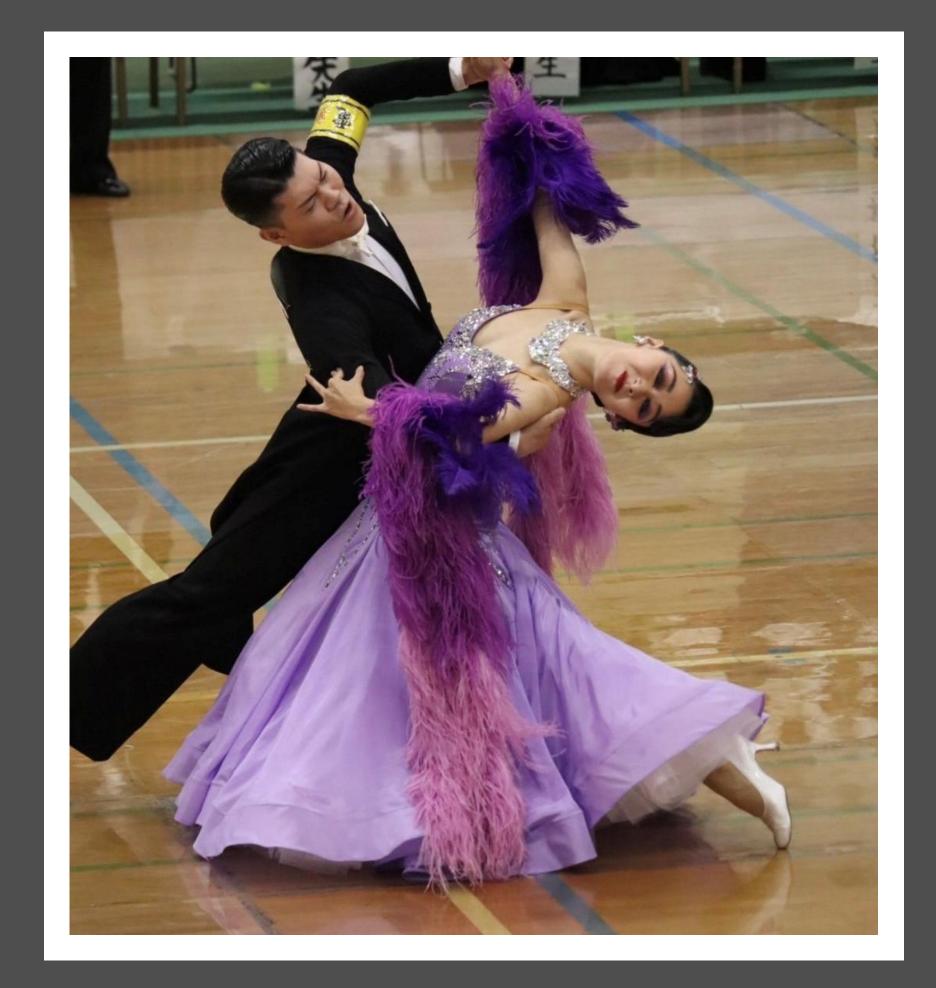
・競技ダンスとは

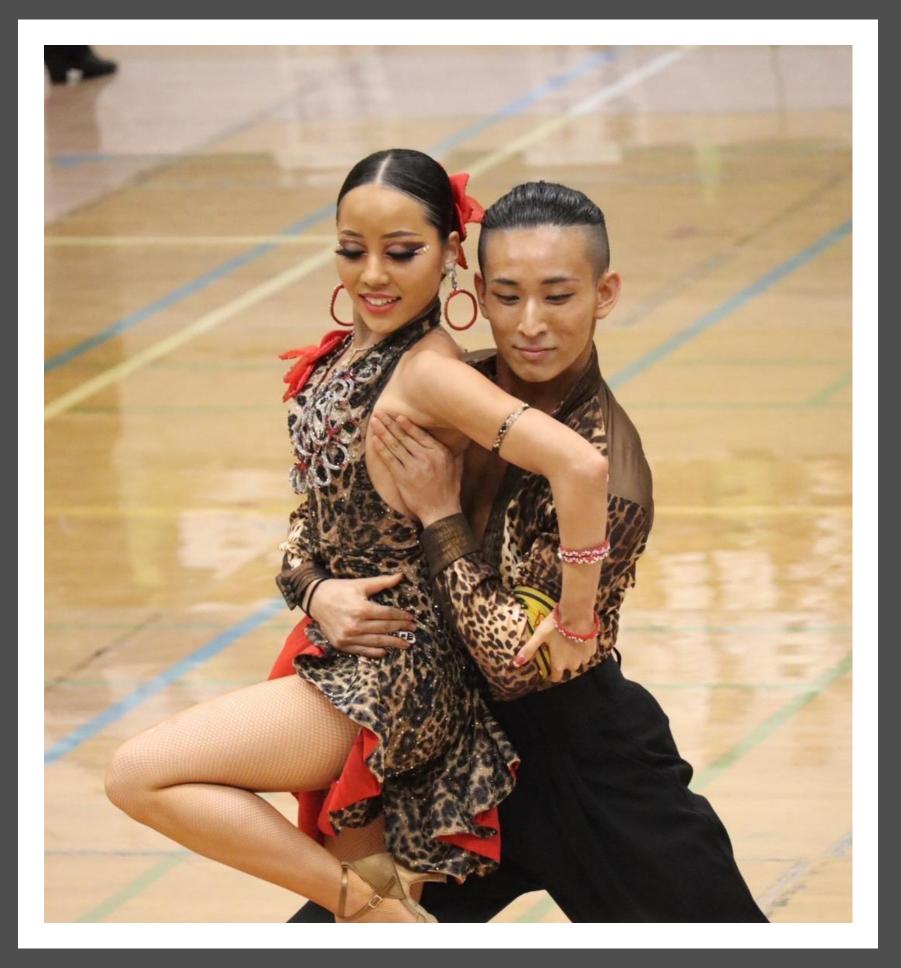
大会のジャッジシステム

### 競技ダンスとは

男女のペアで様々な種目を踊りフロアで複数組み 踊っている中でジャッシ が評価(チェック)した 数が多い人が勝ち残って いく







#### 大会のジャッジシステム

10組以上のペアがフロアの中で同時に踊る

その周りを約7~11組のジャッジ(審査員)が囲む

ジャッジは良かったカップルに得点を与え、ジャッジペーパーに 記入する

> 全てのジャッジペーパーを回収し、予選の場合は、得点が一定値 を超えたペアが次のラウンドに進む、決勝の場合は順位がつく

## 実際の大会の風景



#### 現状の問題

大会でのペーパーレス化が進んでいない...

ヒューマンエラーが多い

大会の運営の遅延→会場の延滞料金の発生

現状のシステムでも年間維持に200万以上

#### 現状の解決案

学生主体だからできること

大会管理を行うシステム、アプリの構築

メリット

- ・ヒートの出間違え、採点ミスなどのエラーを抑えることができる
- ・ジャッジの効率化、採点結果をアプリで通知。紙不要



#### システムの概要

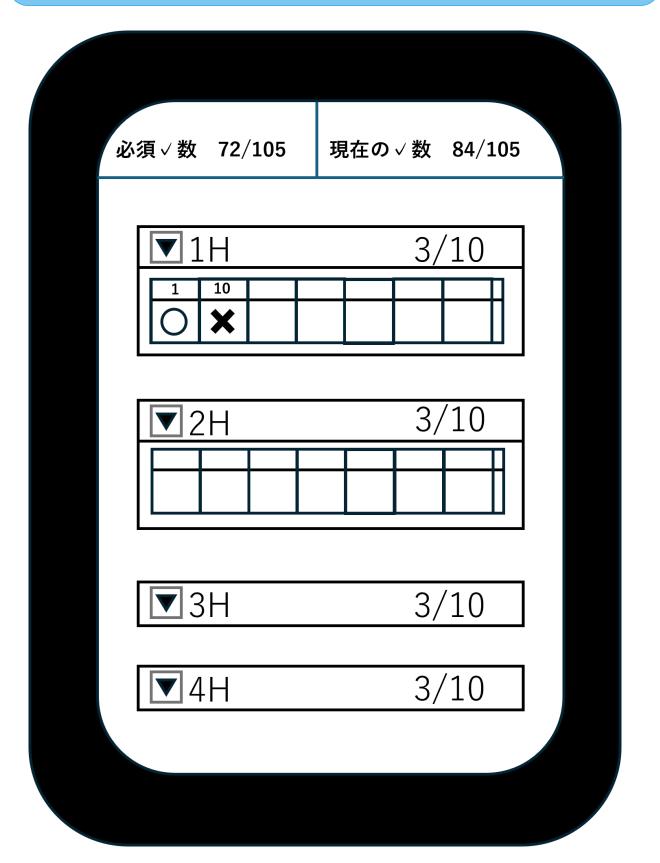
#### 審査員が評価した結果を送信

サーバーで結果を処理

アプリに反映

潤滑な大会進行

#### UIについて



#### スマホ用

- 次のラウンドに挙げる人数と現在丸を付けた人数の表示
- 2. 〇,X,△で選手に対する評価 を記入
- 3. △ボタンで折りたためる

#### 現在の進捗

実際にシステムは完成しつつある

実際の大会でテスト試用

→システムのエラーが発生し、結果が反映されなかった...

大会などを自分たちで開き、システムの修正を加えていく

#### 今後の課題

#### 現状できていること

- システムの大枠はできている
  - ・実際の大会の裏で使用した
    - ・UIの構想は完成している

#### 現状できていないこと

- UIが完成していない
- ・実際に自分たちで大会を開い て試験運用ができていない
- 正確に結果を反映できていない

#### 今後の方針 (最終的な目標)

他の団体にも波及していきたい

他団体も含めた大会を通じたデータ分析機能

よりダンスを研究できる環境の構築

#### まとめ

- ・ジャッジシステムを導入することにより、学生の競技ダンス団体のレベルアップが図れる
- ・システム自体は未実装で、課題点もいくつかあるという現状